

地域をカタチづくる 産業にさらなる息吹を

新しい魚市場が開場 より新鮮な「うまい」を全国へ



①魚市場の外観。閉鎖型のため、鳥が迷い込むなどの心配がない。②シャーベット状の氷が鮮度を高く保つ。③平成30年4月1日のオープニングセレモニー。大畑の水産業発展を願ってテープカット。④競り落とされた鮮魚は次々出荷されていく。

今春、大畑漁港にむつ市地方卸売市場大畑町魚市場が開設され、大畑の水産業に新しい風が吹き始めました。

これまでの魚市場の老朽化にもなつて新設されたこの魚市場の特徴は、閉鎖型施設であること、鮮度を保持するためのさまざまな水産設備が充実したこと。

これにより、消費者や販売者からニーズの高い衛生管理が徹底され、また、鮮魚の品質を高め、価格アップが期待できるようになりました。

取材に訪れたこの日、水揚げされた鮮魚を前に、大畑町漁協の工藤さんにお話を聞くことができました。

「特に優れているのは、海水シャーベット製氷機です。粒が非常に小さい水で、普通の氷に比べて包み込むように冷やすので、鮮度効果が高まります。ずっと氷に漬けてしまうと、凍ってしまうくらいなんですよ。」

衛生的にとっても素晴らしい施設ですからね、仲買人を通じて『大畑の魚は新鮮でいい魚だよ』って伝わってくればと思います。」

この日水揚げされていたのは、カニ、ハモ、ヒラメに今大畑イチオシの天然ホヤ。

午後3時になると、仲買人たちが入場し、箱詰めされた鮮魚たちが

が次々と競り落とされていきました。

「この4月から、鮮魚ボックスという、箱詰めした大畑の魚を漁協と直接契約したお店に直送する取り組みも始めています。大畑の水産資源の魅力は、津軽海峡の荒波にもまれた魚たちだということ。今は関東がメインの取り組みですが、これが全国へ広まったらいいなと思っています。」

大畑の地域を大きく形づくる水産業。ここに新たに息吹を加え、より付加価値をつけて発信していくこと。新魚市場は、漁業生産者と流通の接点を結ぶ産地市場として、重要な役割を担っています。



大畑町漁業協同組合
工藤健史さん

「今の旬は大畑の天然ホヤ」と工藤さん。津軽海峡にもまれたプリプリのホヤ、みなさんいかがですか？

「生まれてよかった」と 思えるまちをつなぐ

大畑町スポーツ少年団 地域の方で育てる未来



大畑は、昭和55年に大畑町スポーツ少年団を設立し、市内でも先進的に「地域が育てる少年スポーツ」を確立してきた地域でもあります。

自身も野球経験が豊富で、かつては甲子園を目指す高校球児だった大畑 Base Ball Club の齊藤監督は「小学生というのは、かなり差が出てくる時期ですから、基本をしっかり教えてあげたいですね。中学校に進むと現実が強くなっていくし、夢を持てる時期に夢を持つて育ててほしいという思いがあります。去年秋の大会で青森山田高校のキャプテンを務めたのが大畑小出身で、私が教えた子なんです。そういう活躍を聞くとうれしくて。」

齊藤監督、毎日のように子どもたちと接し見守っている地域の大人として、子どもたちへの思いをお聞かせください。

「できれば、みんな地元に戻って来てくれればうれしなと思います。私みたいな野球ばかをみて『監



大畑 Base Ball Club
監督 齊藤 充 さん



北上さん、佐藤さん
オススメの大畑グルメは…

やっぱりイカ!

二人とも大畑のイカが大好きだと答えてくれました。



大畑ミニバスケットボール
北上 咲太郎 さん(左)
佐藤 虹花 さん(右)

督みたいには、大畑で大好きな野球をやっていたい』と言ってくれる子もいるんですよ。」

スポーツ少年団約100名を代表して、大畑ミニバスケットボールキャプテンの北上さんと佐藤さんにお話を伺いました。お二人は大畑が好きですか？

「好きです。大畑は、犯罪が少ないし、地域みんなが仲良くしているのがいいところです。」と佐藤さん。北上さんは「自然がいっぱいあるところが好き。」と言います。

地域の大人が愛を持って子どもたちを育て、それが子どもたちの「地域を思う愛」につながる。

子どもたちの走る姿に、このまちの明るい未来をみます。

伝えたいこと

シビックプライドという言葉があります。市民の(シビック)十誇り(プライド)。まちへの愛着や誇りを胸に、当事者意識を持って、自発的にまちづくりに関わることを言います。

まちづくりという言葉を聞くと、なにか行動を起こさなければならぬと思うかもしれませんが、しかし、行動を起こすことが大事なのではなく、まちを愛する心を胸に抱くことで、自然とそれが行動に表れてくるのがシビックプライドだと、私たちは理解しています。

このまちに「恋」をしましょう。自分たちが暮らすまちを知り、残り、創り、伝え、いつまでも輝くまちでいるために。

その恋する気持ちは、きっと、このまちを未来につなぎます。



- Mutsu Love Project -



特集 つなぐ 大畑

おわり

広報むつ8月号特集「大解剖!!これが大湊海自カレーだ」内で今夏発売予定とご紹介した大湊海自カレーレトルトにつきましては、平成30年7月豪雨の影響による生産工場への甚大な被害により、現在生産を見合わせている状況です。被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。